

新着図書案内

人気の本は(おかげさまで!)ほとんどが借りられています。これ以外にも結構アノ本やらコノ本やら、読み忘れていた本があるものです。気になった本がありましたら、一声かけてください!

長かった2学期もやっとここまでできました。先生方、あともう少しです!特に担任の先生方は、引越しも含めていろんなことが舞い込んできて、さぞかし大変な日々だったとお察しいたします。(生徒指導案件もいろいろ出てきましたし・・・)それでも3学期のことはあまり考えず(笑)、せめて新年は気持ちよく迎えられるようリフレッシュしましょう!

11月の貸し出し統計

引越しでどれくらい変わったか、統計で見てみると・・・
11/1~16(引越し前) 来館者数:433人・貸出冊数:226冊
11/18~30(引越し後) 来館者数:216人・貸出冊数:153冊

	11月貸出数	昨年11月貸出数
1年	80	152
2年	137	64
3年	126	318
職員	25	12
分教室	6	0
他校へ	5	28
合計	379	574

単位;冊

11月の開館日数;19日
1日あたりの貸し出し数;19.9冊
来館者数;649人(11/1~11/30)

職員室の亀田の机の上に[センサーのための図書館]を作りました。どんな本があるか、よかったらのぞいてみてください☆

図書館が違い!1~その2~

上記11月の貸し出し統計で、引越し前後の数字を出しましたが、明らかに利用が減っているのがわかります。やっぱり興味があったとしても、4階まで上がってくるのは負担なのですね。今後どのくらいの減少で底をつくか、様々な働きかけをしながらも推移を見ていきたいと思います。

一方で怪我の功名というか、新しくブックポストを生徒の動線である購買前においたところ返却率が上がりました。本日配布した督促状の件数も昨年と同じ時期よりダントツに少ないです。やはり動線上であることが大切なのだ実感しています。



今月の即書イチオシ本!

『多分そいつ、今ごろパフェとか食べてるよ。』
Jam (マンガ・文) サンクチュアリ出版
→嫌いな人のことをイライラしながらもずっと考えてしまうのは、片思いの相手のことをずっと思い描くメカニズムと同じらしい。相手はきっと何も気にせずパフェとか食べちゃってるって考えたらイライラすることがバカらしくなるよ!と説いています。

『好かれる人が絶対にしないモノの言い方』

渡辺由佳著 日本実業出版社

→同じことを伝えるのなら、ちょっとした気遣いだけで相手にちゃんと伝わったほうがいいですね。ましてや相手にマイナスなことを言わなくてはならないとしても、そのたびに嫌な思いをお互いにしたくないものです。

『日本国紀』 百田尚樹著 幻冬舎

→あの作家が小説ではなく、日本の歴史について熱く語っています。O先生が絶賛ゆえ、3冊も寄贈してくださいました。

『昨日がなければ明日もない』 宮部みゆき著 文藝春秋社

→表紙にも描かれている杉村三郎シリーズ5作目ですが、この本から始めてもイッテ読めるほど面白かったです。個人的には、今年読んだ中で1番のミステリーと認定したいです。

◆新刊文庫から

『お友だちからお願いします』 三浦しをん著 大和文庫
→人気作家のエッセイ
『十二人の死にたい子どもたち』 沖方丁著 文春文庫
→近日上映の話題になっている映画原作本。生徒に人気です。

◆新着の新書の中から◆

『残念な習慣』 渡辺延志著 有隣堂(有隣新書)
『それでも命を買いませんか?』 杉本彩著 ワニブックス(PLUS新書)
『日本史の新常識』 文藝春秋社編(文春新書)
『逃げ出す勇気』 ゆうきゆう著 KADOKAWA(角川新書)

『こんな夜更けにバナナかよ』

渡辺一史著 文藝春秋社
→筋ジストロフィーの鹿野さんと彼を支えるボランティアの現場はまさしく戦場。映画化されるとは!

『子どもの疑問』

矢野茂樹編著 中央公論社
→子どもたちが尋ねる素朴な疑問に哲学者たちがまじめに考え、答えています。

◆教科に絡む本いろいろ

『現代文読解のテーマとキーワード』 児玉克順著 学研
『学びなおし中学・高校化学 ニュートン別冊』 ニュートンプレス
『知っておきたい!教師のための合理的配慮の基礎知識』 西村修一/久田信行著 明治図書出版

『これからのナースに実践してほしいこと』

日野原重明著 中山書店
→看護士志望生徒には、これくらい読んだ上で進んでほしいですね。

3年「逆さま歴史」の調べ学習

も今年で3年目。資料を探しながら毎年様々な地元の歴史を私も一緒に学ぶことになります。内容も個人差はあるものの、なかなか盛りだくさんで「発表は5分じゃ足りない!」と悔しがっている生徒もいるほどです。こうした授業に関わらせていただく機会を今後も大切にしていきたいです。

